

子
あざむらさき
あざむらさき
あざむらさき
あざむらさき

2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2

境家

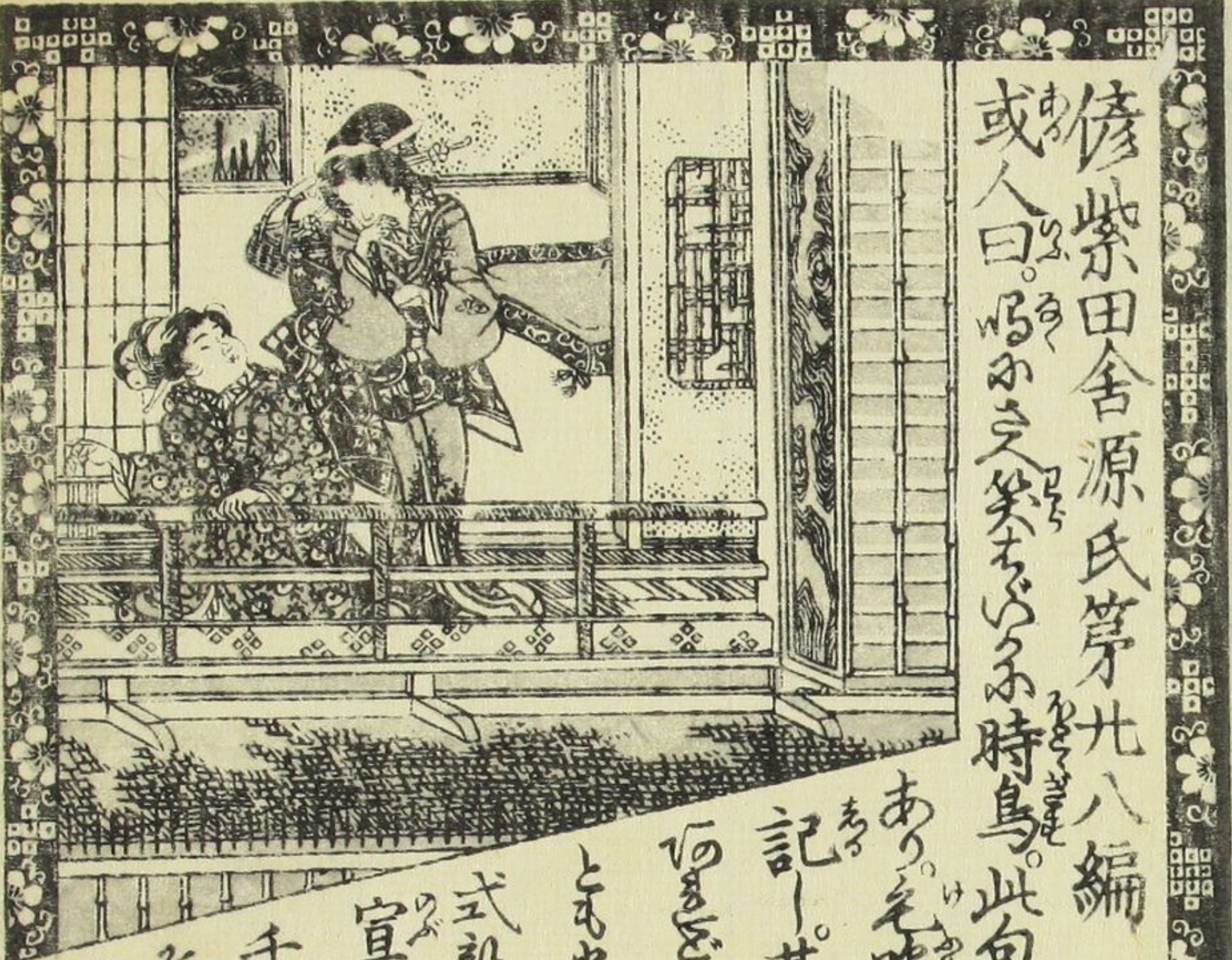
田舎

春



廿八編上





倭紫田舎源氏第九編
或人曰。唱かえ笑ちぶる時鳥。

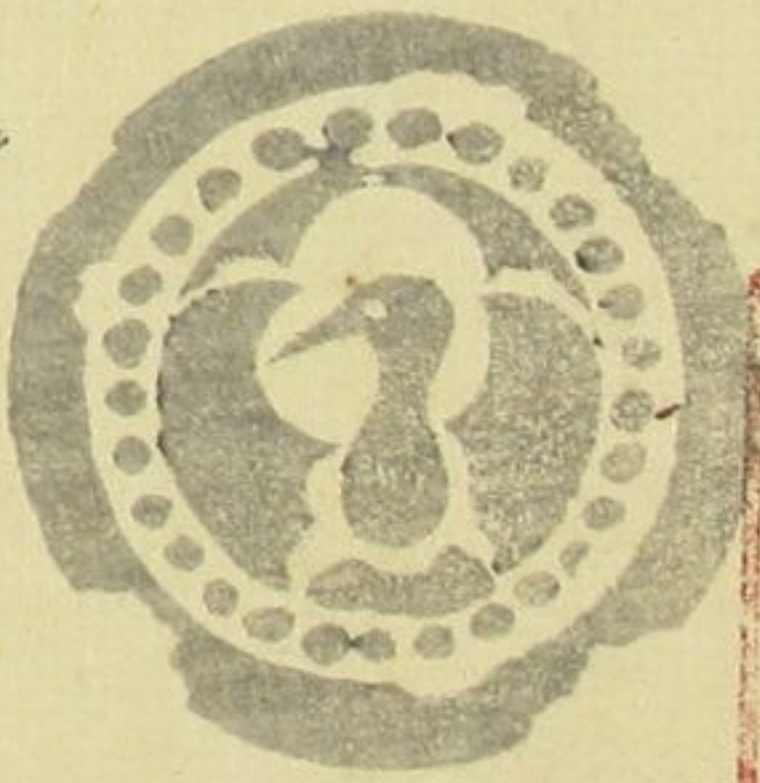
此句江州日吉の宮歌仙の額子捨と
あり。毛吹草。古百人一首。光貞の室を
記し。其角がく兄やみ赤右衛門妻と
いふも。人。貝原の捨を知りて赤右衛門
と光貞の室の名のり者あり。紫
式部ハ三歳兒も知りて是又妻乃
宣孝と云。書を讀む者。知と云
千人子持の鬼子母神子の男
そのまへ預てくべきをせむれと不
学の者の名と云。不知室の思

倭紫田舎源氏 上冊

種彦作
國貞画

第九編

鶴屋板

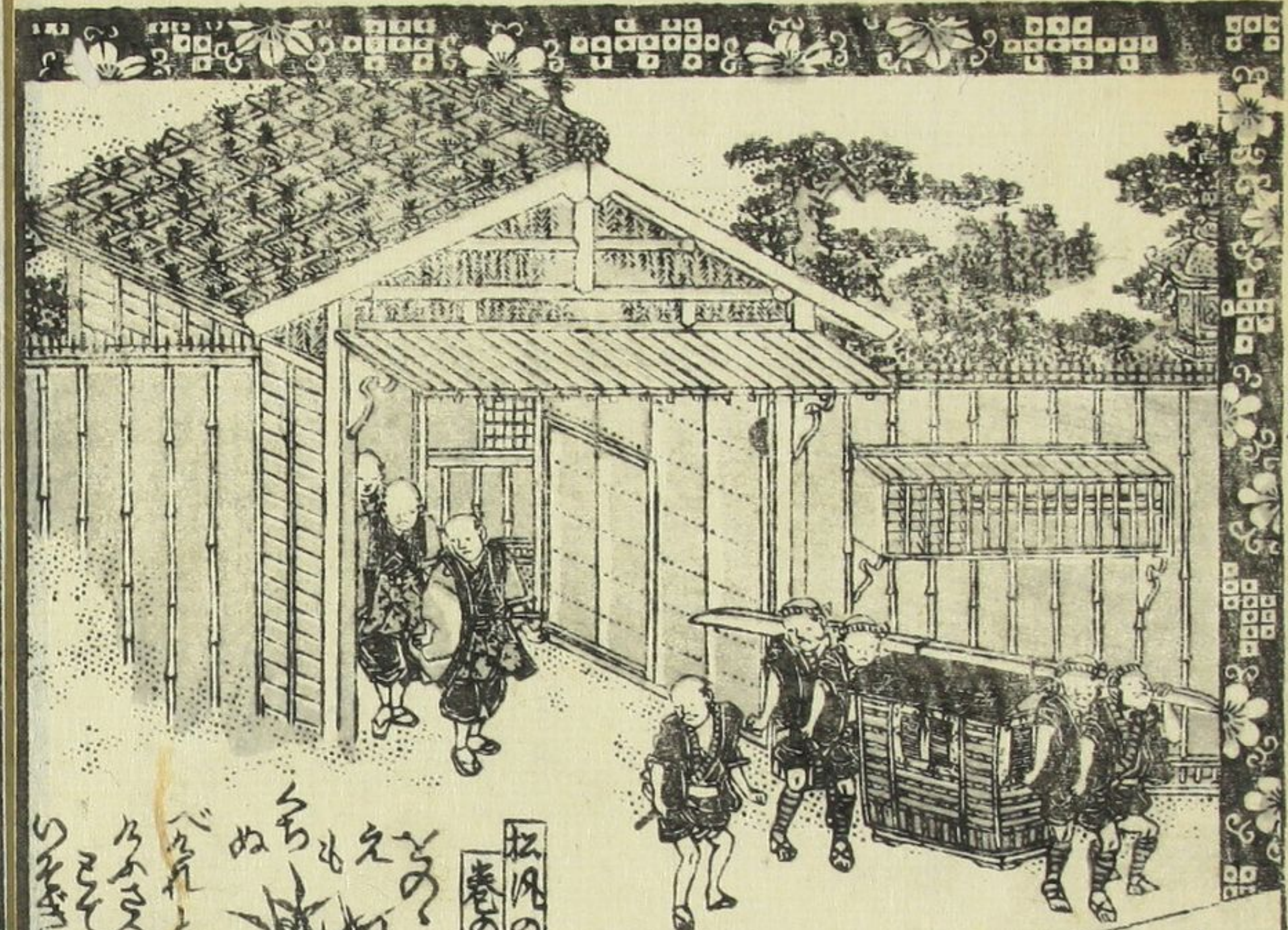


九曜文庫



甘んぢるの
 色あひるど
 中略
 のまろくかへらせ
 おわわめめめ
 さびまろ
 みるめ
 みるめ

源氏十九巻



松内
 巻の初
 ぬもえ
 ぬもえ
 ぬもえ
 ぬもえ

源氏十九巻

あるまよれまのなほとくまをい道
 理の知れどいふふありえぬまもく
 言く鬼子母神ありま多二階漫
 雑司が谷吾修紫樓も観音の
 化身の利益ふもりてこそくすま
 人中も知れめまを宣孝のあま佛と
 かづまはまえとおひやりの

柳亭種彦

天保戊戌春
 自十六帖至拾九帖



三五

源氏物語
まじりて
うら

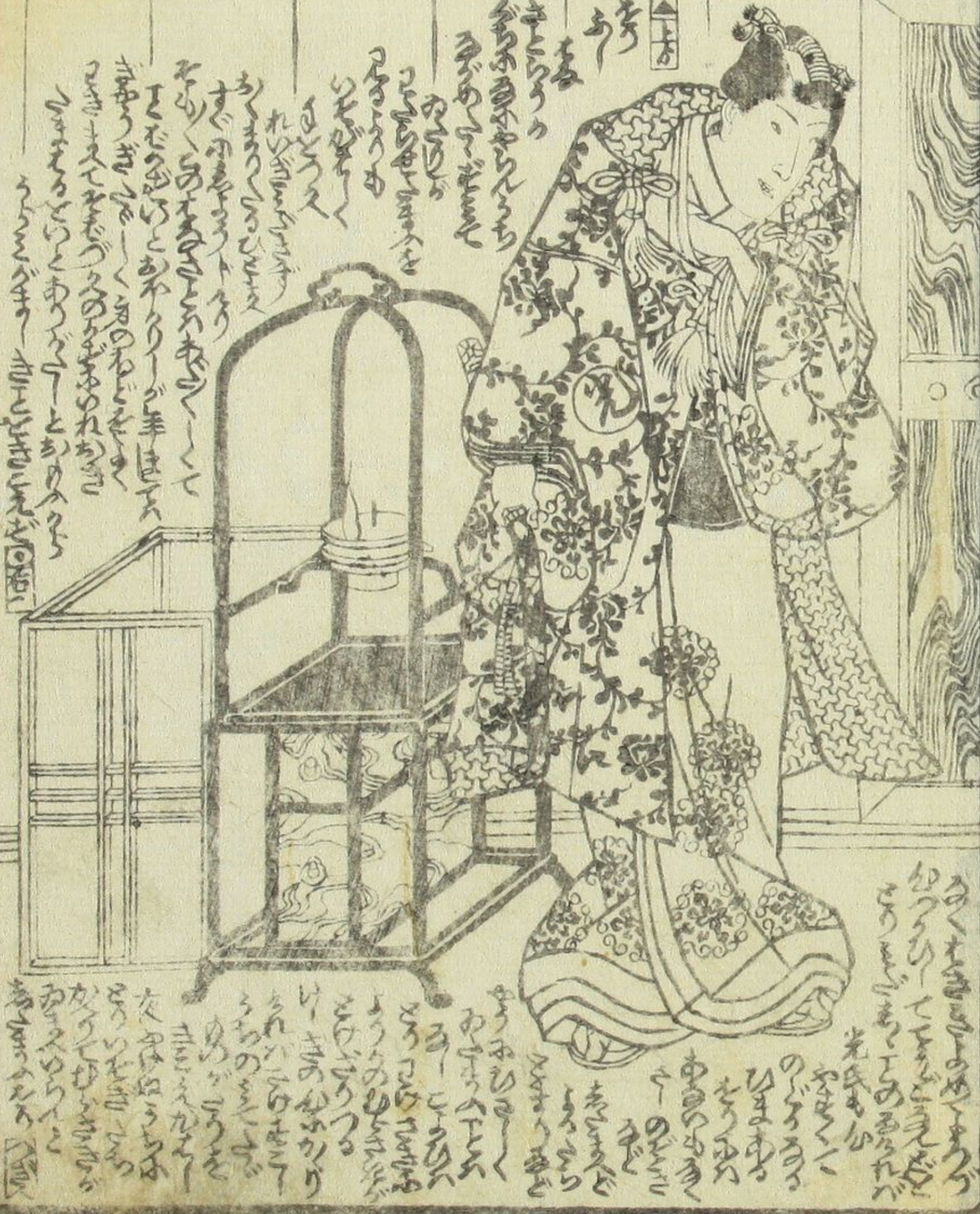


まじりて
うら
まじりて
うら

源氏物語
まじりて
うら
まじりて
うら

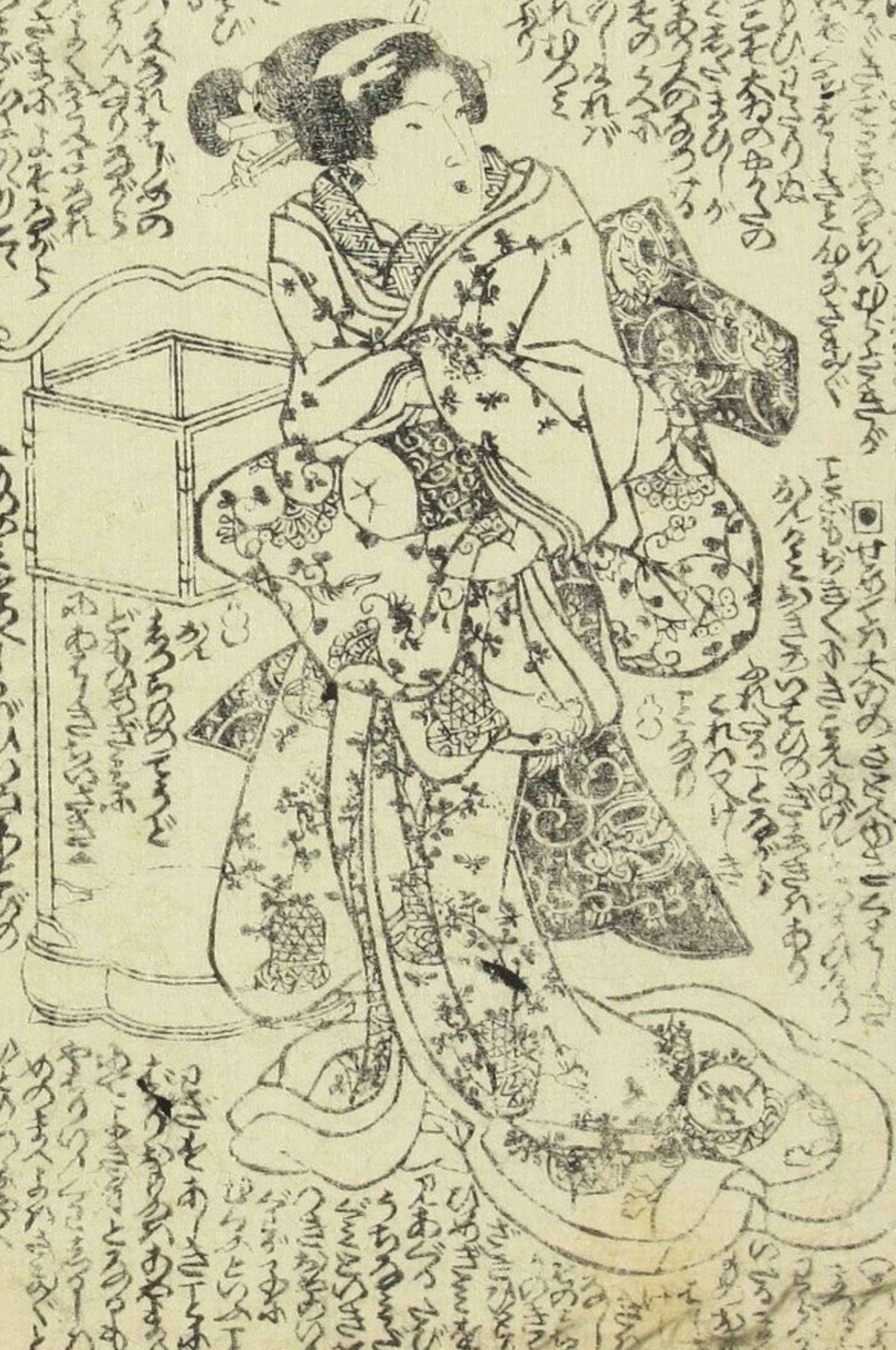


源氏物語
まじりて
うら
まじりて
うら



源氏物語
まじりて
うら
まじりて
うら

國貞画種彦作



大井の... 國貞の... 彦作の...
 此の... 國貞の... 彦作の...
 國貞の... 彦作の...
 彦作の... 國貞の...

東都禾木園宗匠校輯

俳諧芳艸集 全三冊

俳諧叢蘭集 全三冊

東都禾木園宗匠校輯

俳諧今人附合集 全四冊

新刊板

俳諧今四歌仙全無

梅室禾木園小圃四大
 人の他世に風の能酒當時
 の海に... 是も此後...

田舎源氏友竹相好

上仕立

以て... の... の... の...
 二... の... の... の...
 田舎源氏の... の... の...
 は... の... の... の...

俳諧同人輯 七人叢句集

素亥年 早春出版

浄手遊袋入

種彦聞書

小繪

貞秀画圖

咄火焚

全無咄 三ちちんく、全三冊

茶番のいちば 全無咄 浦島爺 全三冊

江戸御曆開板所

鶴屋喜右衛門

光八編下



権左衛門
南魚田

光八編下



壺

水

未摘花

散

壺

壺

壺

壺

壺

壺

壺

壺

壺

壺

壺

壺

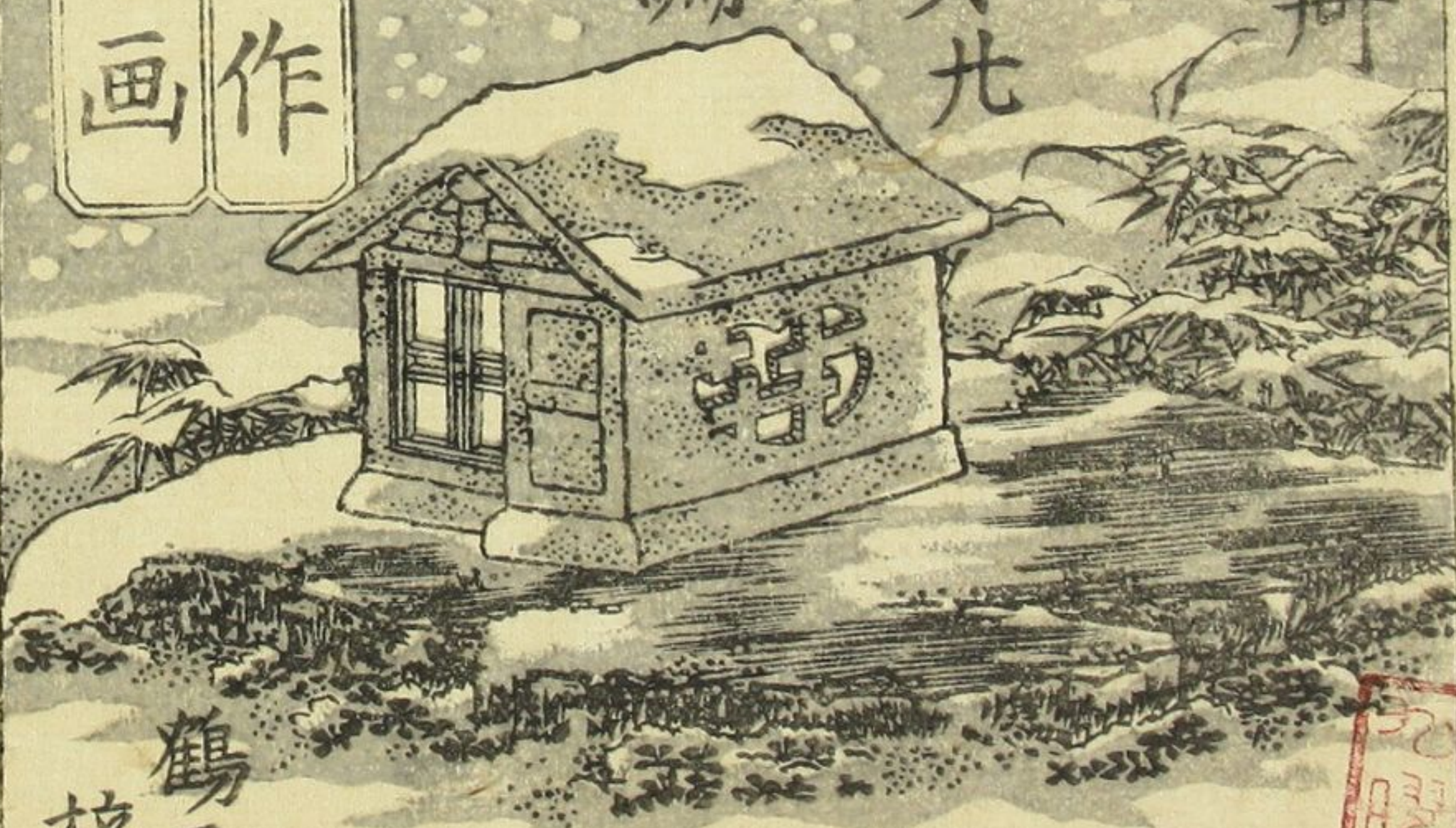
壺



田舎源氏

種彦作
國貞画

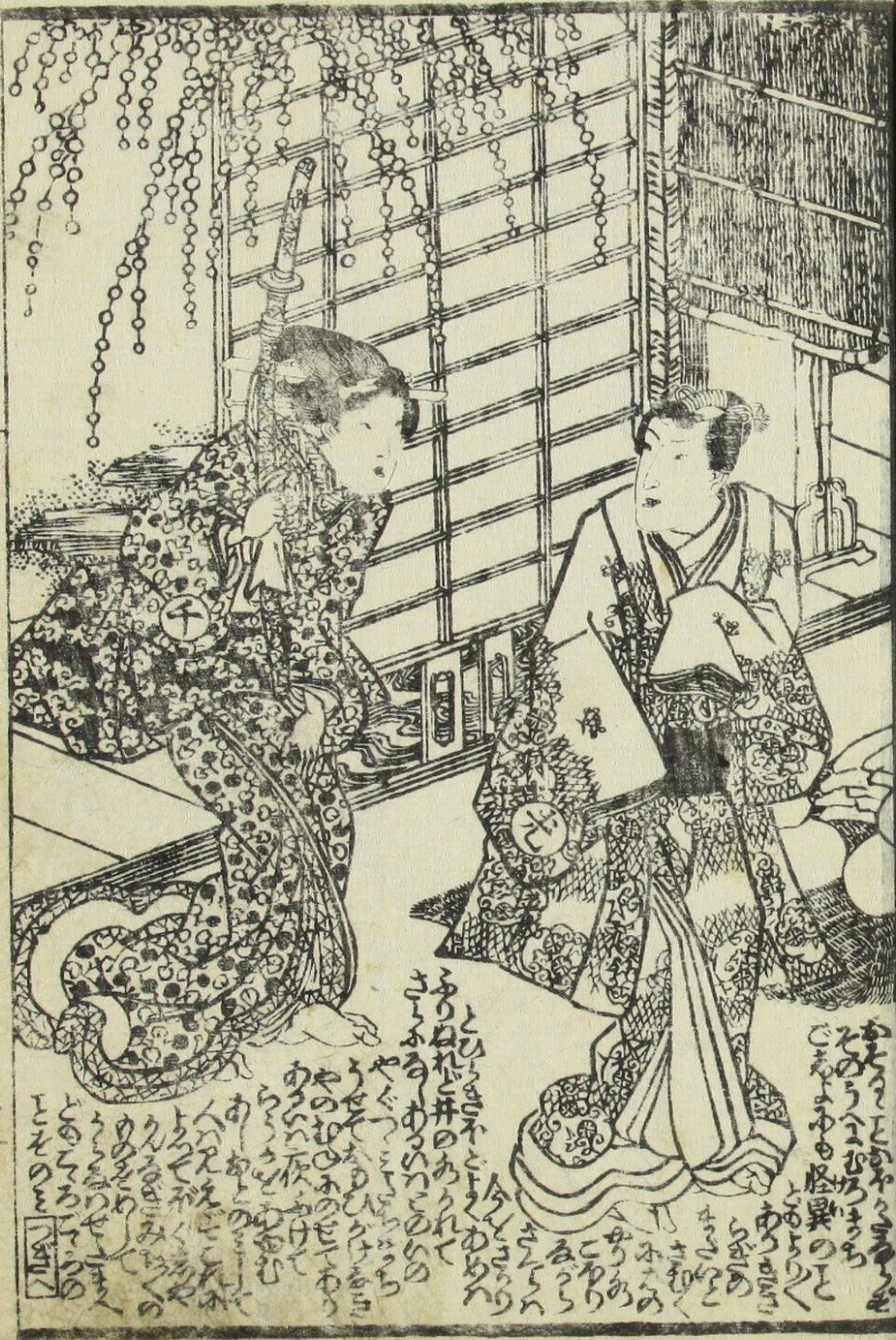
第八編
下冊



鶴屋
梓







此の年らうのうらなむらと
 びき田のひかり月のうけ
 つゆのうらなむらと
 早のうらなむらと
 たのうらなむらと
 のひのうらなむらと

ありねれと井のありねれ
 ささふありねれと井のありねれ
 やさふありねれと井のありねれ
 うさふありねれと井のありねれ
 のさふありねれと井のありねれ
 らのさふありねれと井のありねれ
 あらふありねれと井のありねれ
 人のさふありねれと井のありねれ
 上のさふありねれと井のありねれ
 のさふありねれと井のありねれ
 うさふありねれと井のありねれ
 とのさふありねれと井のありねれ



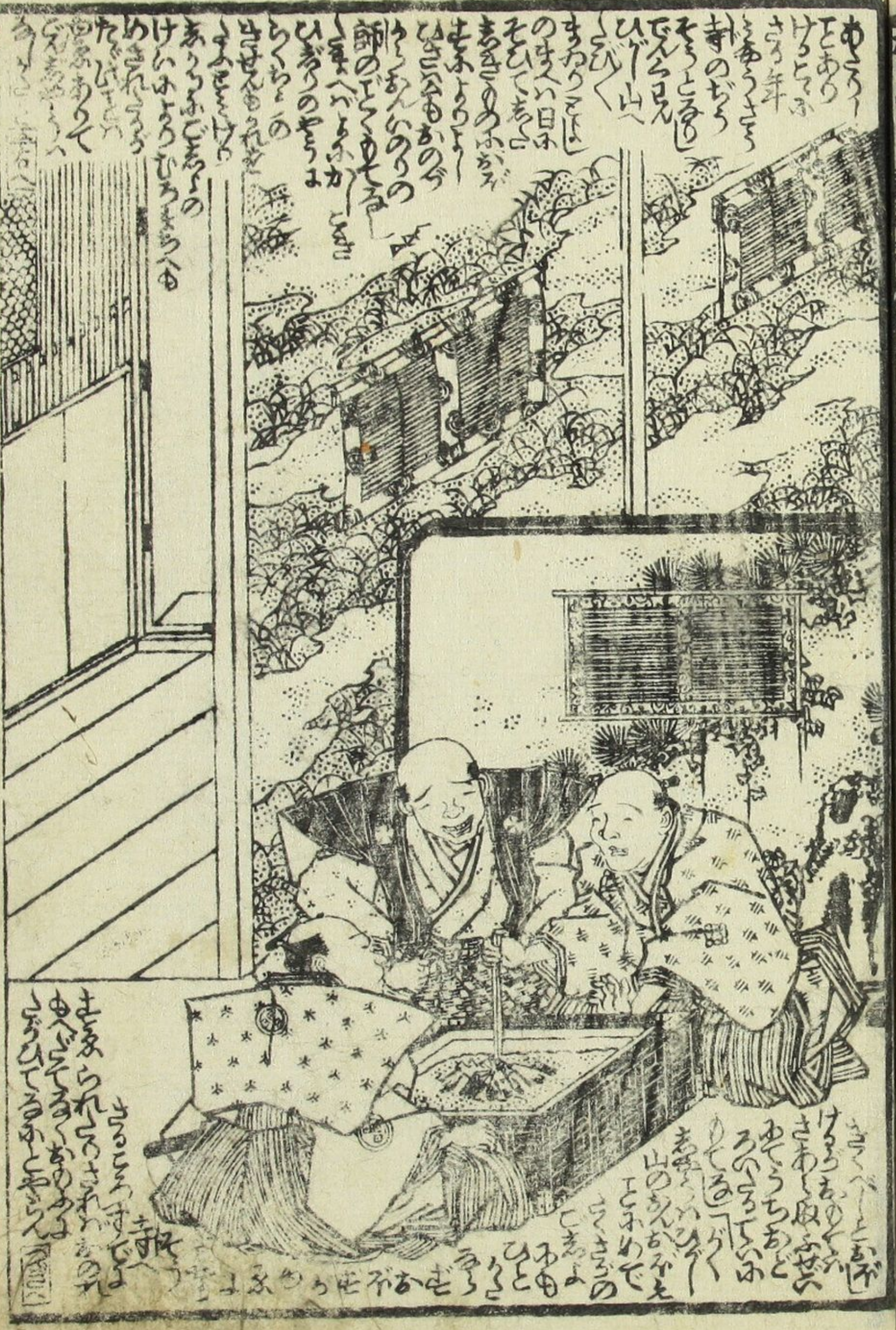
此の年らうのうらなむらと
 びき田のひかり月のうけ
 つゆのうらなむらと
 早のうらなむらと
 たのうらなむらと
 のひのうらなむらと

ありねれと井のありねれ
 ささふありねれと井のありねれ
 やさふありねれと井のありねれ
 うさふありねれと井のありねれ
 のさふありねれと井のありねれ
 らのさふありねれと井のありねれ
 あらふありねれと井のありねれ
 人のさふありねれと井のありねれ
 上のさふありねれと井のありねれ
 のさふありねれと井のありねれ
 うさふありねれと井のありねれ
 とのさふありねれと井のありねれ

此の年らうのうらなむらと
 びき田のひかり月のうけ
 つゆのうらなむらと
 早のうらなむらと
 たのうらなむらと
 のひのうらなむらと

源氏物語

源氏物語



あつり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり

あつり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり



あつり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり

あつり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり



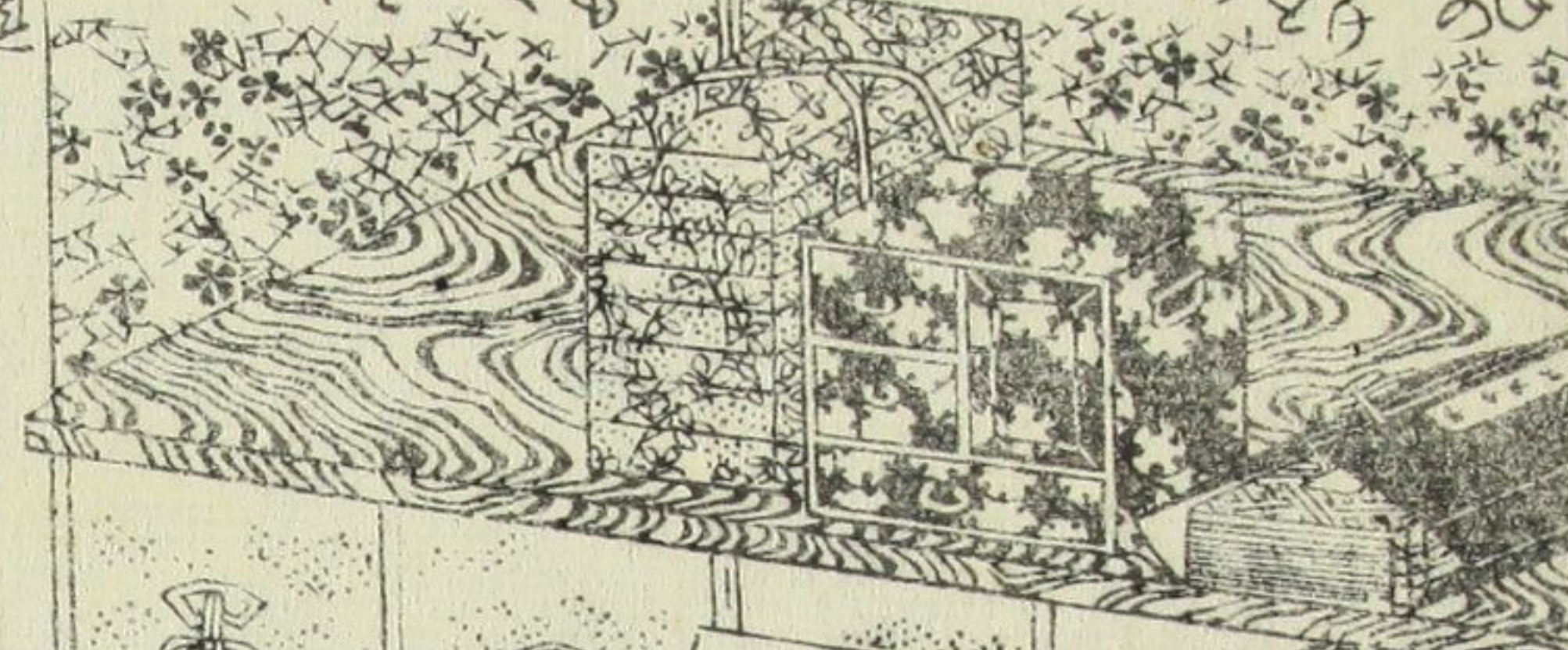
あつり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり

あつり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり

あつり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり

あつり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり
けりあり

光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏



母
母
母
母
母
母
母
母
母
母

光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏

四

光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏



光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏

光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏
光氏

光氏... (Vertical text at the top right of the right page)



光氏... (Vertical text at the bottom right of the right page)

光氏... (Vertical text at the top left of the left page)



光氏... (Vertical text at the bottom left of the left page)

あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方

あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方



あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方

あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方



あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方
あはれなる御方



柳亭種彦作歌川貞画

天保十年己亥初春新彫

倭紫田舎源氏

鳥有山人作

楠一代記 五冊

鳥有山人作 歌川國芳画

百人一首雅講釋 八冊

山東京山作 歌川國虎画

清盛一代記 五冊

鳥有山人作 歌川國芳画

無筆節用似字盡 各再板

曲亭馬琴作 歌川國芳画

美艷仙女香 四十八銅
 黒油美玄香 三百西側
 坂本氏製

書物錦繪 問屋

江戸通油町 鶴屋喜右衛門



